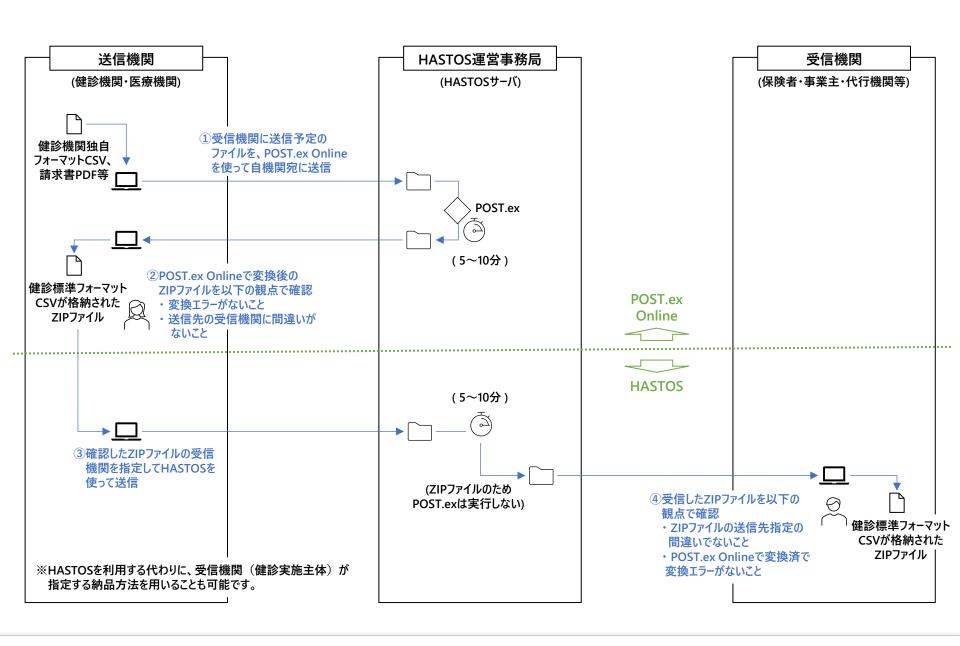
# HASTOS / POST.ex Online 操作説明資料

操作説明資料

2025年2月

一般社団法人 日本医学健康管理推進機構設立準備室

# 0基本的な流れ

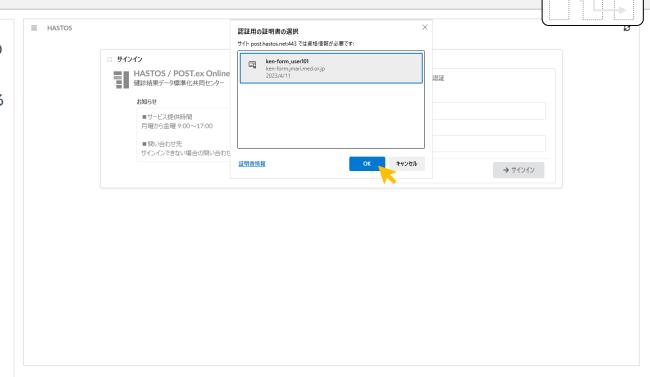


1

# 1. 送信機関 画面操作

# 1-1 サインイン

- HASTOS事務局が配布したクライアント証明書を使用するパソコンにインストール後、HASTOSのサイトにアクセスします。
- サイトにアクセスすると、クライアント認証に用いる 証明書を選択するダイアログが表示されます。 インストールした証明書を選択して「OK」ボタンを 押すと、サインイン画面(画面1-1-2)に遷移し ます。



画面1-1-1 サインイン画面

# 1-1 サインイン

- HASTOS事務局からお知らせした、利用者認証 に用いる利用者IDとパスワードを入力して「サイン イン」ボタンを押してください。
- 利用者認証後、次の画面に遷移します(画面 1-2-1または画面2-1-1)。



画面1-1-2 サインイン画面

# 1-2 初期設定

- ユーザIDとパスワードによるユーザ認証後、ファイル 送信画面(画面2-1-1)に遷移します。
- なお、初回利用時には、自動的に「送信先指定 ダイアログ」が表示されます。

HASTOSを利用する場合、送信先を登録してく ださい。

POST.ex Onlineのみを利用する場合、登録は不要です。「閉じる」ボタンを押して先に進んでください。



画面1-2-1 送信先指定ダイアログ

# 1-2 初期設定

- 送信先ダイアログの右側にある「候補リスト」から 契約した送信先 (健診実施主体) を選択してく ださい。
- リストをクリックすると、左側の「送信先リスト」に 移ります。
- 「送信先リスト」の作成後、「更新」ボタンを押してください。



画面1-2-2 送信先指定ダイアログ

- 健診機関独自フォーマットのCSVファイルを健診標準フォーマットのCSVファイルに変換するため、 POST.ex Onlineにファイルを送信します。
- 件名を入力後、「読込…」ボタンを押して、変換前のCSVファイルを読み込んでください。
  なお、送信先誤りを防止するため、読み込めるCSVファイルは1つに限定しています。

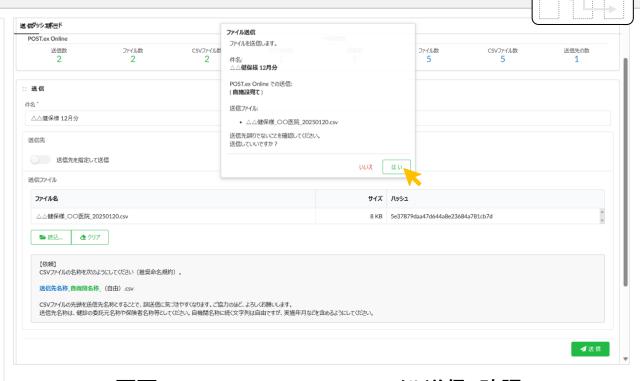
#### 【注意】

- 誤送信防止のため、変換前のCSVファイル名に、 送信先の健診実施主体(保険者名・事業主 名・代行機関名など)と自施設の名称を含める ようにしてください。
- ファイル名をみることで健診実施主体が誤送信 に気づく可能性が高まります。



画面2-1-1 POST.ex Onlineファイル送信

「送信」ボタンを押すと、確認用のメッセージボックスが表示されます(画面2-1-2)。確認後、「はい」を押してください。



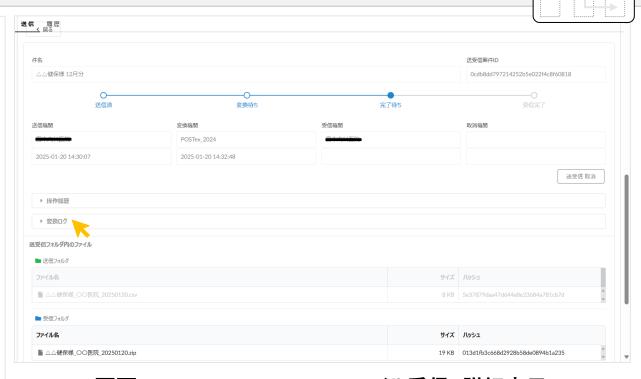
画面2-1-2 POST.ex Onlineファイル送信 (確認)

- POST.ex Online に送信後、5~10分待ってから画面右上の「更新」ボタンを押してください。
- POST.exによるフォーマット変換処理の実行後、 件名が「完了待ち (POST.ex Online)」に表示されます(画面2-1-1)。



画面2-2-1 POST.ex Onlineファイル受信 (一覧表示)

- 受信完了待ちのリストの件名をクリックすると、 詳細情報が表示されます(画面2-2-2)。
- 詳細情報の左上にある「< 戻る」ボタンを押すと、 前画面(一覧表示画面)に戻ります。
- 変換処理の内容を確認するため、「変換ログ」アコーディオンをクリックしてください。アコーディオンが開き、POST.exの変換ログが表示されます (画面2-2-3)。



画面2-2-2 POST.ex Onlineファイル受信 (詳細表示)

変換ログにて、エラー等があるか否かを確認してく ださい。

確認後、「変換ログ」アコーディオンを再度クリック してアコーディオンを閉じてください。

 変換口グを確認後、変換後のファイルをダウン ロードしてください。画面を下までスクロールしてください(画面2-2-4)。

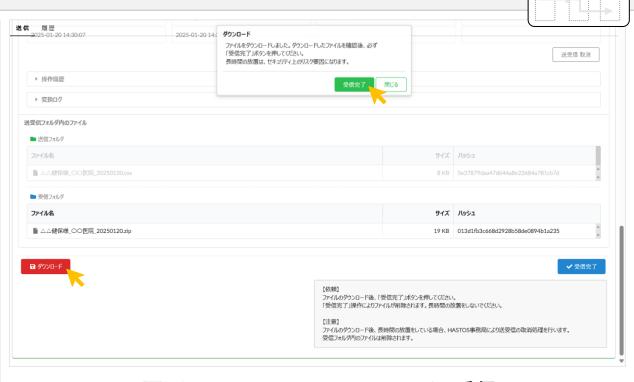


画面2-2-3 POST.ex Onlineファイル受信 (詳細表示/変換ログ表示)

- 「ダウンロード」ボタンを押すと、変換処理後のファイルをダウンロードできます。「ダウンロード」フォルダのZIPファイルを確認してください。
- 「ダウンロード」フォルダのZIPファイルをエクスプローラで確認後、この画面に戻ってください。
  ダウンロード後のメッセージボックスの「受信完了」ボタンを押してください。画面2-2-4に遷移します。
- メッセージボックスの「閉じる」ボタンを押した場合、 右下にある「受信完了」ボタンまたは「送受信取 消」ボタンを押してください。

#### 【注意】

- 「受信完了」操作によって、「受信フォルダ」内のファイルが削除されます。 受信完了操作を行わないと、ファイルが残り続けるため、セキュリティリスクが高まります。「放置」することなく、必ず「受信完了」操作を行ってください。
- 現在は、操作習熟・動作確認期間中ですので、 長時間に渡って放置されていたとしてもファイルを 残しています。 本説明会の実施後、HASTOS事務局が変換 処理を行ってから1週間が経過した案件の「送受 信取消」操作を行い、ファイルを削除する運用を 開始予定です。
- ZIPファイル展開のためのフリーソフトをインストール 済みのPC環境においては、ファイル名が文字化 けすることがあります。Windows標準のZIPファイ ル展開機能を使用してください。



# 画面2-2-3 POST.ex Onlineファイル受信

ZIPファイルの仕様は、以下のとおりです。

ファイル名 送信したCSVファイル名と同じ。

例) "A.csv"を送信した場合、"A.zip"

格納ファイル 送信したCSVファイル、健診標準フォーマット(2000項目)に変換したCSVファイル、

エラーファイル、POST.ex実行ログが格納されます。

例) "A.csv"を送信した場合、

- A.csv

... 変換前CSVファイル

- A KMAT {年月日時分秒}.csv

... 変換後CSVファイル

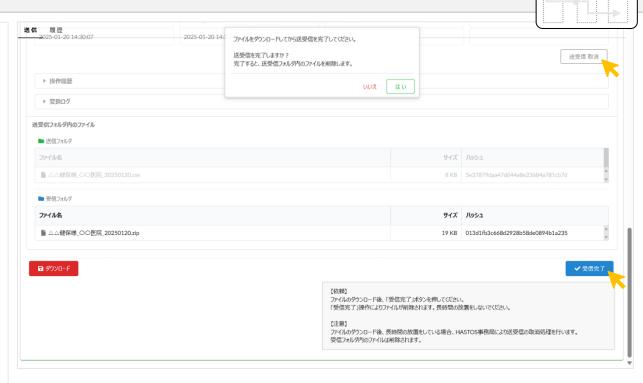
- A KMAT {年月日時分秒} err.csv

... エラーファイル

- postex {年月日}.log

... POST.ex実行ログ

- 受信完了操作により、送信フォルダ・受信フォルダ内のファイルを削除します。受信完了した案件は、「完了待ち (POST.ex Online)」の一覧に表示されなくなります。
- 「履歴」タブに切り替えることで、案件詳細を確認できます。



画面2-2-4 POST.ex Onlineファイル受信 (受信完了)

# 3-1 HASTOSファイル送信(送信先指定)

- POST.ex Onlineで変換後のZIPファイルを HASTOSを使って送信します(健診実施主体が 指定する送信方法を確認してください。)。
- 送信先の下にある「HASTOSでの送信」スイッチをクリックして「オン」の状態にしてください。
- オンにすると、スイッチの右側に、「送信先(受信機関)」を指定するプルダウンリストが開きますので、送信先を指定してください(画面3-1-1)。
  ※本説明会では、「HASTOS事務局」を選択していますが、実際には、健診実施主体を選択してください。
- POST.ex Onlineと同様に、「読込…」ボタンを押して送信するファイルを読み込んでください。
  変換後のZIPファイルに加えて、PDFファイル等を送信することが可能です。

#### 【注意】

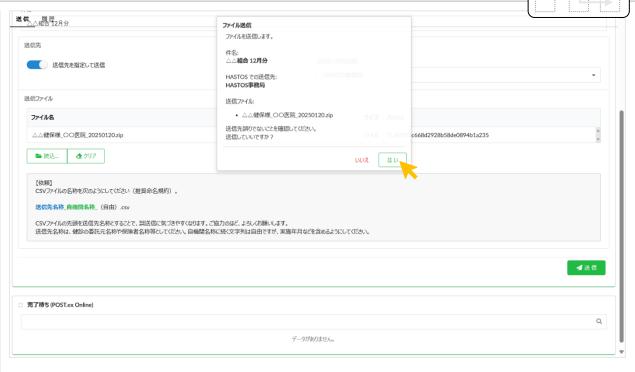
● 変換前のCSVファイルを送信した場合、 POST.exによるフォーマット変換処理実行後の ファイルが送信先に届きます。 この場合、変換ログを確認し、変換エラーがある 場合には、「送受信 取消」操作を行ってください。



画面3-1-1 HASTOSファイル送信

# 3-1 HASTOSファイル送信(送信先指定)

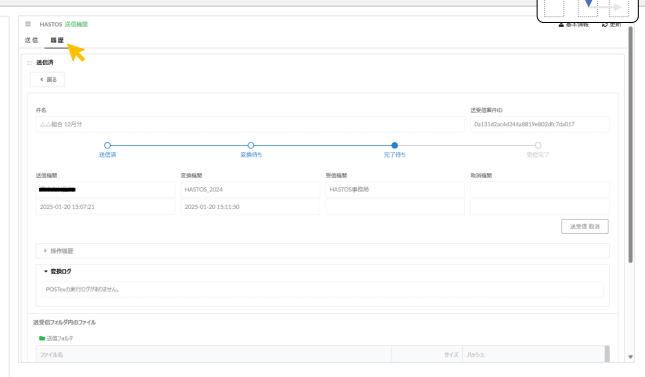
- 「送信」ボタンをクリックすると確認ダイアログが表示されます(画面3-1-2)。
- よろしければ「はい」をクリックしてください。ファイル送信が完了します。



画面3-1-2 HASTOSファイル送信

# 3-1 HASTOSファイル送信(送信先指定)

- 「履歴」タブに切り替えることで、ファイル送受信 の進捗状況を確認できます。
- POST.ex Onlineで変換後のZIPファイルを送信した場合、POST.exでの変換は行われません。変換ログには、「POST.exの実行ログがありません。」と表示されます。

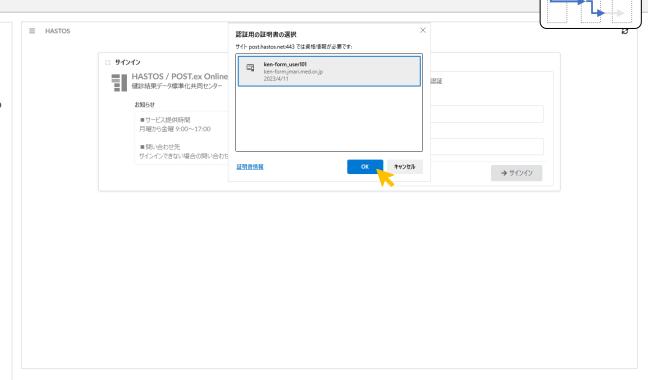


画面3-1-3 HASTOSファイル送信 (確認)

# Ⅱ. 受信機関 画面操作

# 4-1 サインイン

- HASTOS事務局が配布したクライアント証明書を使用するパソコンにインストール後、HASTOSのサイトにアクセスします。
- サイトにアクセスすると、クライアント認証に用いる 証明書を選択するダイアログが表示されます。 インストールした証明書を選択して「OK」ボタンを 押すと、サインイン画面(画面4-1-2)に遷移し ます。



画面4-1-1 サインイン画面

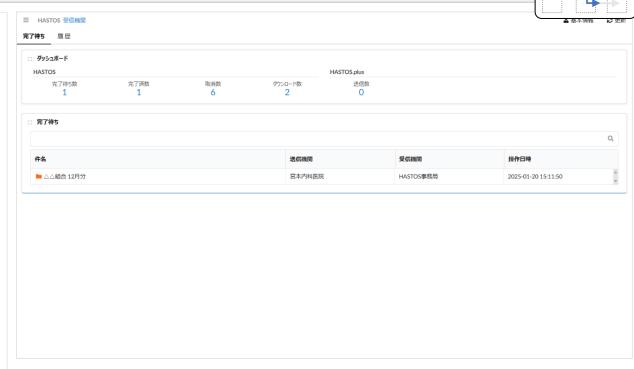
# 4-1 サインイン

- HASTOS事務局からお知らせした、利用者認証 に用いる利用者IDとパスワードを入力して「サイン イン」ボタンを押してください。
- 利用者認証後、次の画面に遷移します(画面 4-2-1)。



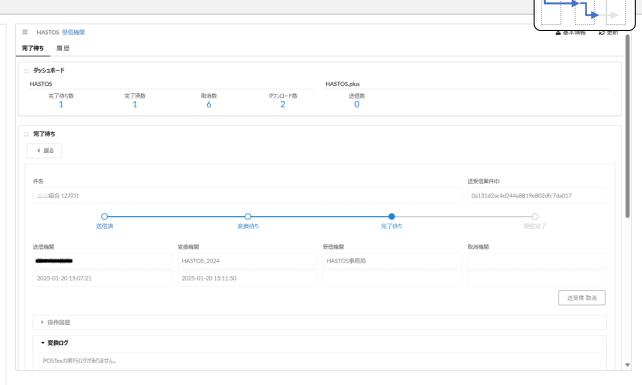
画面4-1-2 サインイン画面

● ファイルが届いている場合、画面4-2-1の「完了 待ち」一覧に案件が表示されます。



画面4-2-1 HASTOSファイル受信画面 (一覧表示)

- 受信完了待ちのリストの件名をクリックすると、 詳細情報が表示されます(画面4-2-2)。
- 詳細情報の左上にある「< 戻る」ボタンを押すと、 前画面(一覧表示画面)に戻ります。
- 変換処理の内容を確認するため、「変換ログ」ア コーディオンをクリックしてください。アコーディオン が開き、POST.exの変換ログが表示されます。

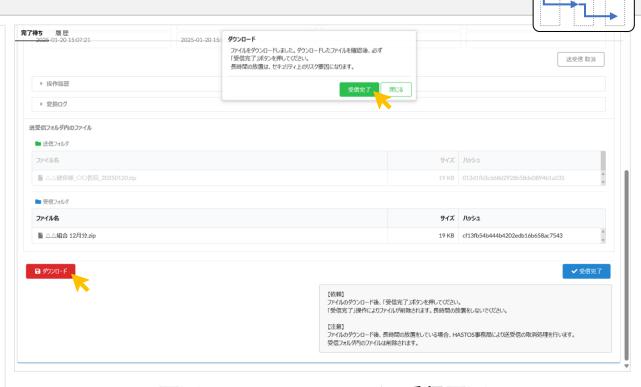


画面4-2-2 HASTOSファイル受信画面 (詳細表示)

- 「ダウンロード」ボタンを押すと、変換処理後のファイルをダウンロードできます。「ダウンロード」フォルダのZIPファイルを確認してください。
- 「ダウンロード」フォルダのZIPファイルをエクスプローラで確認後、この画面に戻ってください。
  ダウンロード後のメッセージボックスの「受信完了」ボタンを押してください。画面4-2-4に遷移します。
- メッセージボックスの「閉じる」ボタンを押した場合、 右下にある「受信完了」ボタンまたは「送受信取 消」ボタンを押してください。

#### 【注意】

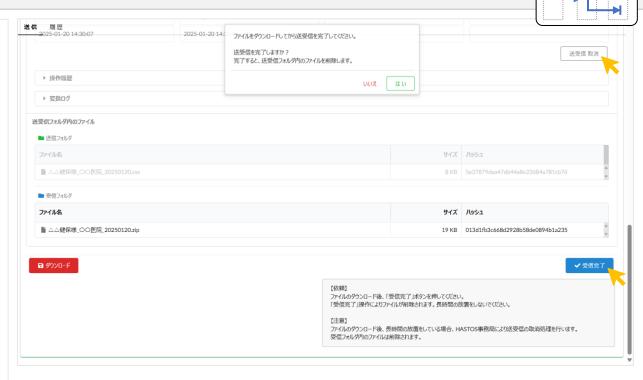
- 「受信完了」操作によって、「受信フォルダ」内のファイルが削除されます。 受信完了操作を行わないと、ファイルが残り続けるため、セキュリティリスクが高まります。「放置」することなく、必ず「受信完了」操作を行ってください。
- 現在は、操作習熟・動作確認期間中ですので、 長時間に渡って放置されていたとしてもファイルを 残しています。 本説明会の実施後、HASTOS事務局が変換 処理を行ってから1週間が経過した案件の「送受 信取消」操作を行い、ファイルを削除する運用を 開始予定です。
- ZIPファイル展開のためのフリーソフトをインストール 済みのPC環境においては、ファイル名が文字化 けすることがあります。Windows標準のZIPファイ ル展開機能を使用してください。



# 画面4-2-3 HASTOSファイル受信画面

ZIPファイルの仕様は、以下のとおりです。ファイル名件名と同じ。CSVファイルのみを送信した場合は、スライド12の仕様を参照。例)件名"B"でZIPファイルを送信した場合、"B.zip"格納ファイルCSVファイルを含まない場合、送信したファイルがそのまま格納されます。例)件名"B"で、"A.zip"を送信した場合、- A.zip複数のファイル(PDFファイル等)を同時に送信することも可能です。その場合、1つのZIPファイルに複数のファイルを格納します。

- 受信完了操作により、送信フォルダ・受信フォル ダ内のファイルを削除します。受信完了した案件 は、「完了待ち」の一覧に表示されなくなります。
- 「履歴」タブに切り替えることで、案件詳細を確認できます。



画面4-2-4 HASTOSファイル受信画面 (受信完了)

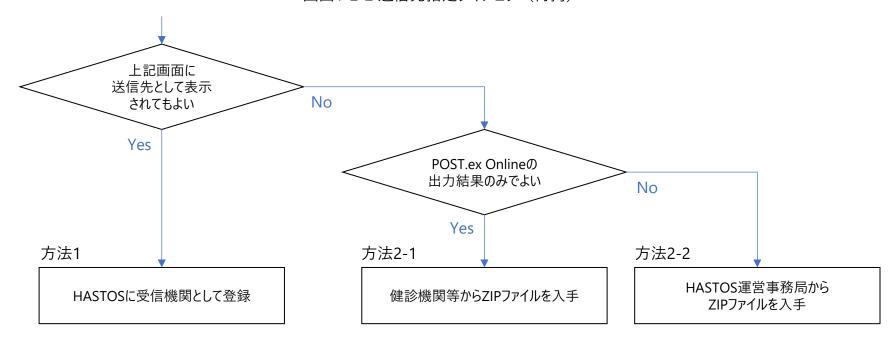
Ⅲ. 健診実施主体 機能実証方法(案)

# 5-1 健診実施主体 機能実証方法(案)

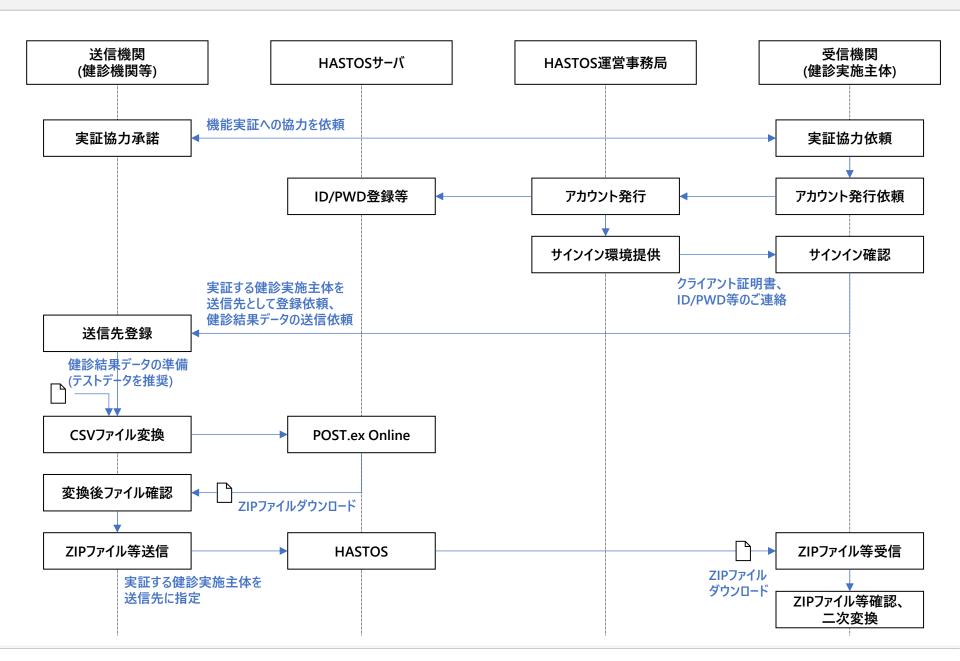
● 現時点にて、全ての健診機関等から「送信先(受信機関)」として表示されてよいか否かによって、以下の機能実証方法(案)をご検討ください。



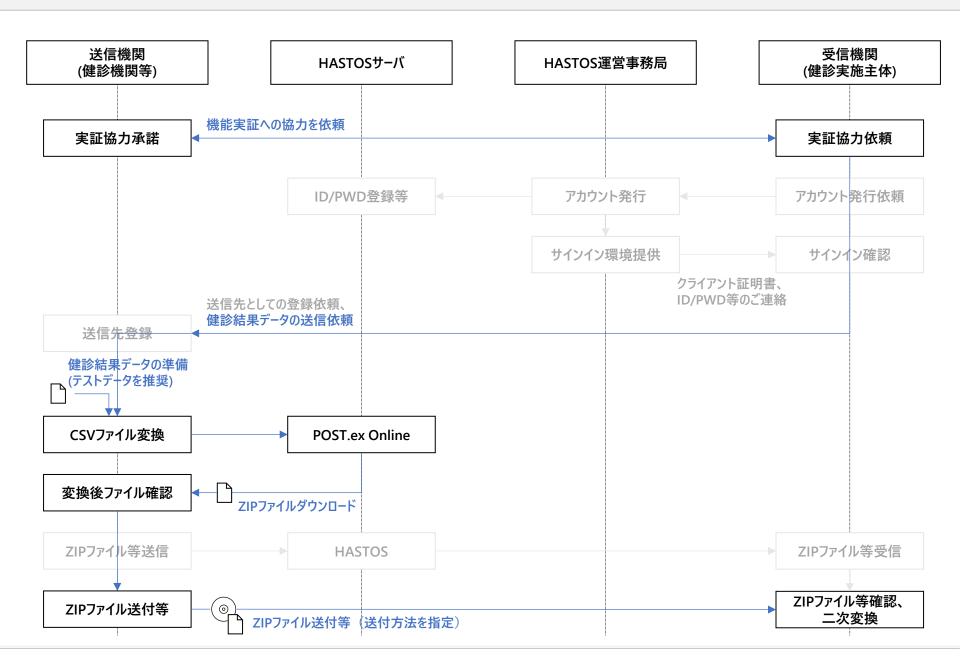
画面1-2-2 送信先指定ダイアログ (再掲)



# 5-2 機能実証方法(案) - 方法1: HASTOSに受信機関として登録



# 5-2 機能実証方法(案) - 方法2-1: 健診機関等からZIPファイルを入手



# 5-2 機能実証方法(案) - 方法2-2: HASTOS運営事務局からZIPファイルを入手

